

第10回

地域共生ホーム 全国セミナー

どんな時もみんなで生きる

～うちら富山型サービスやちゃ～

in
とやま

だれもが支えられたり、支えたり
「共生」とはどんな人でも排除しないで包み込むこと

赤ちゃんからお年よりまで一つ屋根の下で過ごしている
その人なりの居場所があって一人ひとりが輝いている

いつでも、いつまでも利用できる家
そんな居場所を考えてみませんか

2022年
10/23日

■会場/サンシップとやま
富山県富山市安住町5-21 TEL(076)432-6141

定員

会場参加150名、オンライン参加500名
※会場参加は富山県の方に限らせていただきます

参加費

3,000円(学生1,000円) ※当日資料代含む

★主催:第10回 地域共生ホーム全国セミナー in とやま実行委員会

★共催:富山ケアネットワーク、宅老所・グループホーム全国ネットワーク ★後援:富山県、富山市、富山県社会福祉協議会、富山市社会福祉協議会、北日本新聞社

第10回

地域共生ホーム全国セミナー

in
とやま

どんな時もみんなで生きる

～うちら富山型デイサービスやちゃ～

プログラム

10:00～11:00

受付

総合司会：西村 和美

11:00～11:10

開会

第10回地域共生ホーム全国セミナー in とやま 実行委員長 惣万佳代子
富山県 知事 新田 八朗

11:10～12:00

基調講演「我が事、丸ごと」地域共生社会へ ～誰もが役割と生きがいを～

元厚生労働大臣 塩崎 恭久

12:00～13:00

当事者、家族が本音を語る「私は私のままで」

当事者、家族が登場！

コーディネーター このゆびと一まれ副代表 西村 和美

13:00～13:50

パネルディスカッション「やっぱりうちら富山型が好きでかなわんが」

パネリスト ぷらっと代表 宮袋 季美

ひらすま代表 佐伯知華子

ありがとう家代表 喜多 聡美

コーディネーター 福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット 志の縁結び係&小間使い/国際医療福祉大学大学院教授 大熊由紀子

13:50～14:30

対談「とことん毎日やらかしています」～アスペルガーとディスレクシアの2人が語ります～

パネリスト 漫画家 沖田 × 華

講演家 南雲 明彦

14:30～15:30

まとめのセッション「誰もが安心して生きられる社会とは」

メッセージ 厚生労働省事務次官 大島 一博

パネリスト 富山県厚生部長 有賀 玲子

北日本新聞社編集局社会部編集委員 宮田 求

富山ケアネットワーク会長 惣万佳代子

コーディネーター 福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット 志の縁結び係&小間使い/国際医療福祉大学大学院教授 大熊由紀子

敬称略

15:30

閉会

参加申込みについて

QRコードを読み取って参加申込みフォームにて、必要事項をご記入の上お申し込みください。お申込みフォーム入力後に届くメールをご確認ください。
セミナー開催の1週間前の10月16日(日)までにメールで「Web招待メール」「会場用受講票」をお送りいたします。コロナ禍でのハイブリッド形式の開催となります。
当日のお申込は受付しておりませんのでご注意ください。



8月22日(月)～
受付開始

内容に関するお問い合わせ

実行委員会事務局/このゆびと一まれ内
〒930-0928 富山県富山市富岡町 355
富山ケアネットワーク メール toyama.care.net@gmail.com (担当：児平)

■ 新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施いたします。 ■ 新型コロナウイルス感染状況により、予告なく内容を変更する場合があります。